

1 追及課題

そんなとき、お父さんは、きまってゆみ子をめちゃくちゃに高い高いするのでした。

【大問題】

どんな時に絶対に高い高いするのだろう。

2 追及課題に関する解釈

ゆみ子の「一つだけちょうだい」をが始まって、お母さんが一つも上げられなくなり、ゆみ子が泣いてしまったときに、これ以上「一つだけちょうだい」を言わず、ゆみ子を泣き止ませるためにめちゃくちゃに高い高いする。

3 授業記録

【大問題】どんな時に絶対に高い高いするのだろう。

○大問題に対する子どもたちの考え。(一人学び→グループ学びから)

T1: みんなの考えだしてくれる?

C1: するとお父さんはため息をついて言いました、からこの子はどんな子に育つんだろうっていうところまでで、何回かこれを言ってそうやから、これを考えたときに高い高いすると思う。(あゆむ)

T2: 首傾げてる人いるね。次の意見も聞きたいんだけど、歩くんが言ったことと似てる人いる?

C2: たぶん似てるんやけど、一つだけのいも、一つだけのにぎりめし、一つだけのかぼちゃ・・・一つだけの喜びさってあるんか。だから、そういう一つだけちょうだいの時にそんな時ってあるから、この時に高い高いしているんやと思う。(かなた)

C3: それ歩むに似てるの? (しゅん)

T3: ひよりちゃん

C4: ひよりは深いため息をついたときに高い高いすると思う。(ひより)

T4: 深いため息をついたときか。るかちゃんは?

C5: わたしは、ひよりちゃんと似てて、お父さんは深いため息をついて言いました。のところで、そんな時って書いてあるから、ため息をついて考えたときやと思う。(るか)

T5: しゅんくんはどう?

C6: お父さんが深いため息をついているから、ちょっとしょんぼりしてるからゆみ子の笑っているかを見たくて。(しゅん)

C7: なんでしょんぼりしてるの? (ひより)

T6: ため息つくときとしょんぼりしてるのって似てるの?

C8: ちょっとだけ似てる (かなた)

T7: たしかに、ため息つくときってたしかに気分がいい時じゃないよね。

C10：気分が悪いときとか疲れたときに使う。(かなた)

C11：疲れたから切り替えていこうって感じ(あゆむ)

T8：そやね、じゃ、他の意見ある人もうない？もなちゃん

C12：いったい大きくなった時にどんな子に育つんだろうっていうとき(もな)

C13：どんな子に育つのか考えるとき(いろは)

T9：どんな子に育つんだろうって考えるときに高い高いするんか。じゃ、みんなほかにもうない？
あ、ロンくんどう？

C14：一つだけちょうだいっていうときに高い高いする(ロン)

T10：一つだけちょうだいは誰が言うの？

C：ゆみこ

T11：じゃ、ゆみ子が言ってるから、お父さんからしたら一つだけちょうだいを？言うとき？

C15：聞いたとき(るか)

T12：一つだけちょうだいって言葉を聞いたときに高い高いするんか。

C16：でも、一つだけちょうだいを聞いたときやったら、ゆみ子って何回も一つだけちょうだいを言
ってるから、何回も高い高いするの大変やと思う。(あゆむ)

C17：やから「きまって」って書いてあるんちゃう？(ひより)

T13：毎日ゆみ子は一つだけちょうだいっていうねんな(C：うん)だからそのたんびに高い高いす
るのは大変なんちゃう？っていうことか。

C18：きまってってなってるから絶対にやってるんやで(かなた)

C19：でもゆみ子のさ一つだけコールが始まったときはお父さん高い高いしいひんかったやん。(あ
ゆむ)

C20：でも、そんな時って書いてあるから、高い高いする前の話やから、ゆみ子の人生のこととか言
ってるときやん(るか)

出てきた意見を整理・分類し、支持確認を取る。

1：お父さんが考えた10段落のようなことを考えたとき

2：ゆみ子が「一つだけちょうだいを」言ったとき

T20：じゃ、4つくらいの意見がでてきたね。この3つは・・・

深いため息をついたのはだれ(C：お父さん)

最初に歩君がよんでくれたこういう「」の中を考えたのはだれ(C：お父さん)

大きくなってどんな子に育つか考えるのはだれ(C：お父さん)

お父さんがこういうことを考えたときに高い高いをするのか、

一つだけちょうだいはだれが言ったこと？(C：ゆみ子)

ゆみ子が一つだけちょうだいを言ったときなのか、この2つで分けるのはどう？(C：いいよ)

T21：みんな考えた？せーの

お父さんが考えたとき(31)

ゆみ子が一つだけちょうだいを言ったとき(3)

対立意見の解決に向けて

T22: じゃ、それぞれの意見に対して考えがある人言ってくれる？ひより

C21: 2の方は、最初の方にゆみ子が一つだけちょうだいで言ったときに高い高いしてなかったから違うと思う。(ひより)

C22: それはお父さんが聞いてなかったんかも (ロン)

C23: ひよりちゃんと似てるんやけど、ゆみ子が最後らへんの一つだけちょうだいコールが始まったときに、高い高いじゃなくて花をあげたから、それは絶対っていう風に決まってないと思う (あゆむ)

T23: 他の人どう？同じ？

C24: そんなときっていうのは、そんなときの前に話してることとかで「そんな時」ってつかうことが多いから、1番のお父さんことやと思う。(草太)

T24: 他ある？るかはもうない？もういい？

じゃ、もうちょっと言葉を丁寧に見ていきたいと思います。

じゃ、ちょっと今から青くするね (教材文にしるしをつける色)

草太くんが言ってくれた「そんな時」

C: 草太くんてどっちの草太くん？

T: 二階堂君じゃないほうですよ

C: じゃあだれ

T: 角谷君ですよ。

みんなこれ (そんなとき) に似てる言葉、2の場面でもうない？

C: ある時

T: ある時ってどこに書いてある？

C: ある時お母さんが言いました。(壮太)

T: これみんなある時とそんな時って一緒？

C: ちょっと似てるけど・・・(あゆむ)

C: 少しちがう (あつき)

T25: ある時とそんな時ってどうちがう？

C25: そんな時はまえにあったことで、ある時は1回だけ (ひより)

C26: そんな時はそのまえのことを言っていて、ある時は今からいうこと (壮太)

C27: そんな時は前のことで、ある時はいま？ (草太)

T: 直前とかのこと？

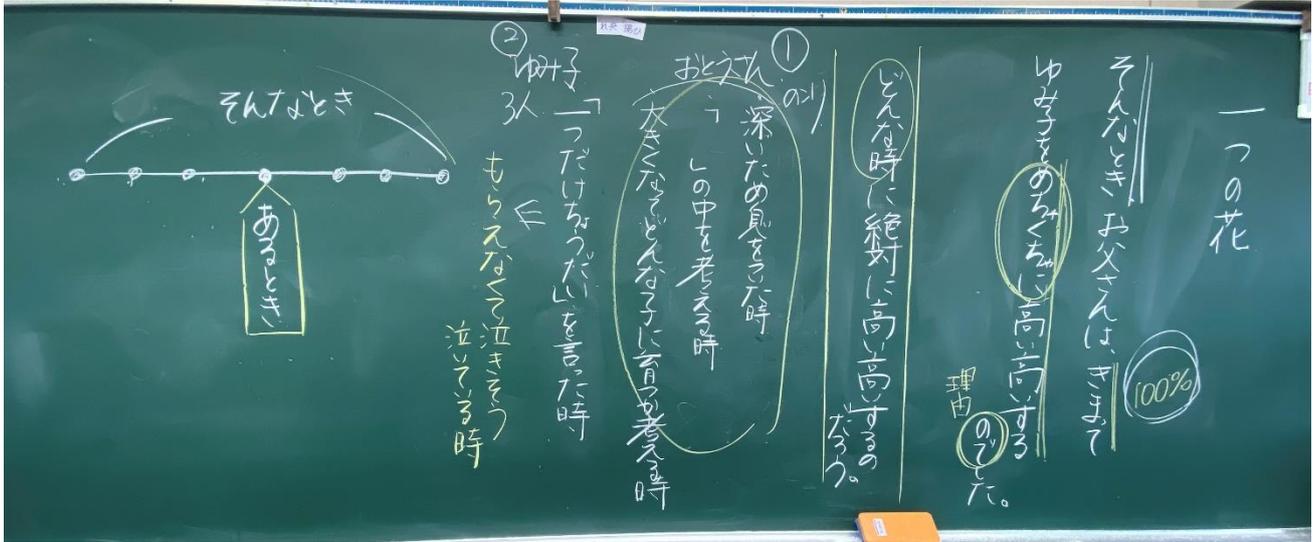
C28: あるときは物語とかで、ある時川から桃が流れてきましたとか、あまり普通やったらならへんことをいう (るか)

C29: ある時は昔話とかで、違う年 (とし) とか違う年 (ねん) とか (しゅん)

C30: ある時はここの時のことを言ってる (りゅうほ)

あるときとそんなときの例文を考える

力尽きました… このあと、教師誘導の元、全員2の意見で納得させました。



4 自己分析

- ・「一つだけちょうだいを言ったとき」という意見が出てきたときに、そうであるならば、4場面で高い高いしないからおかしいという意見が出てきてしまった。一つだけちょうだいを言ってさらに泣き止まないなどのイメージをどの段階でつけておけばよかったのか。
- ・意見の分類は意図的に教師主導で行ったが、もう少し子どもたちに考えさせる余地があったのではないか。
- ・ 1 お父さんが考えた10段落のようなことを考えたとき
- ・ 2 ゆみ子が「一つだけちょうだいを」言ったとき
- この2つの対立でよかったのか。
- ・「あるとき」は1回しかないという抑え方は正しいのか。
- ・大問題を解決するための小さい対立が一つもつくれなかった。